



2021年度スタート 女子総合大学ならではの

3つの基盤的教育認定プログラム

どんなスキルを身につけたい？

キャリア教育認定プログラム

将来のキャリアをデザインしたい

自分の可能性を広げ
やりたいことを見つけたい

社会連携教育認定プログラム

ボランティア活動に
興味がある

社会の役に立ちたい、地域課題を
少しでも解決してみたい

AI・DS・ICT教育認定プログラム

データに強い
自分になりたい

社会に出て使えるAIやICTの基礎
スキルを身につけたい

認定プログラムとは

プログラムにそって授業を履修し、Society5.0の未来社会において新たな価値を見出す力、社会に出るための基盤となる知識や柔軟な思考力、社会へ発信する表現力、問題解決に向けた実践力を身につけて、将来様々な分野でそれを発揮できる人材の育成を目指しています。



3つの認定プログラム
詳細はこちらから



所属学科での専門領域の学びとあわせて、
認定プログラムにチャレンジし、
社会で活躍する力と自信を身につけよう！

全学部学科の
学生が対象

(2021年度以降の入学者)

- 卒業までにそれぞれのプログラムで指定の科目を履修し、単位(9または10単位以上)を修得し、申請すれば認定プログラム修了証が発行されます
- 卒業要件JWUキャリア科目・JWU社会連携科目必修2単位も、認定プログラムに組み入れ可能(2021年度以降の入学者)

3つの認定プログラムのねらい

キャリア教育認定プログラム

参考: キャリア支援プログラム▶



本学の教育の柱である「生涯教育」を念頭に置き、実社会への入り口を前に自らの進路を選択し、人生設計する学生を支えます。

一人ひとりの特性を活かし、未知なる可能性を伸ばし、社会で力を発揮していくうえで役立つ、多岐にわたる科目が開講されています。このプログラムを通して、現代社会に生きる女性の生き方、働き方について考え、先人に学び、幅広い知識・思考力・実践力を身につけることができます。

- 講義
- ライフプランとキャリアデザイン
 - 女性と職業
 - 多様な働き方とキャリア
 - 仕事・結婚・わたし
 - ライフステージと法 など

- 演習
- 社会に出るための自己表現
 - 社会連携科目の演習科目

- 実践
- インターンシップⅠ、Ⅱ

社会連携教育認定プログラム

社会連携教育では、社会・地域に存在する課題発見、問題解決手法の理解、行動・活動につなげることをめざし、多様な情報、人脈、機会にアクセスしつつ、客観的に判断できる思考、これまでにない発想をもとに実行するための力をはぐくみます。



地域・企業と未来を創るクリエイティブ・プロジェクト演習A 授業の様子

- 講義
- 社会連携を学ぶA (子ども・乳幼児)
 - 社会連携を学ぶB (地域活性化、SDGs)
 - 地域・社会課題を学ぶ
 - JS 寄附講座 住まい・団地・まちづくりフィールドスタディ など

- 演習
- 地域・企業と未来を創るクリエイティブ・プロジェクト演習A (防災・乳幼児)
 - 地域・企業と未来を創るクリエイティブ・プロジェクト演習B (観光・地域課題)
 - 課題解決型ワークショップを用いた企画開発(集中授業) など

- 実践
- 社会連携・社会貢献活動Ⅰ、Ⅱ

AI・DS・ICT教育認定プログラム*

人工知能(AI)、データサイエンス(DS)、情報通信技術(ICT)を中心に、情報処理技術を実践的に活用できる人材となるためのプログラムです。いま、AIやデータサイエンスを理解する人材は、文理・業界を問わず強く求められています。本プログラムでは、ほかにもモバイルアプリや画像処理など、広くICTについて理解を深め、社会で活躍できるスキルを身につけます。各科目は、学部学科を問わず全学生が履修できる文理融合型のカリキュラムとして提供します。

* Special Program for coming era of DS, ICT and AI in Smart Society

- 基礎
- 基礎情報処理
(基礎科目 情報処理の必修科目)

- 応用
- データサイエンス入門
 - AI入門
 - ICT活用Ⅰ～Ⅵ

- 実践
- 社会におけるICT・データサイエンス活用A
(2022年度以降に開講予定)
 - 社会におけるICT・データサイエンス活用B
(2022年度以降に開講予定)
 - 地域・企業と未来を創るクリエイティブ・プロジェクト演習C (2022年度以降に開講予定)



日本女子大学

社会連携教育センター

〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1

TEL: 03-5981-3748(ダイヤルイン)

Eメールアドレス: jsc@atlas.jwu.ac.jp